

# 風船を通して自分をもっと好きになる会@浦添



活動状況報告書

# 事業目的

バルーンアートを通じて子どもと親が共有の時間を過ごし、地域で子どもを笑顔にするワークショップを開催する。またバルーンアートの作品紹介を通して活動を広める。



# 事業内容

## ●事業経過

チラシ作成配布：9月～2月

ワークショップ開催

9/30 10/25 11/29

12/20 1/17 2/28 (中止)

バルーンプレゼント配布

10月～2月

## ●事業の参加人数 のべ171名

9月16名

10月41名

11月35名

12月45名

1月34名

2月 (中止)



# バルーンプレゼント配布

浦添市内の幼稚園、こども園など15カ所に配布



# 事業の成果又は効果

これまで浦添小学校、浦添こども園のみでしかチラシを配布できず、ネットとかでして広報をできなかつたが、チラシを通して初めて知りましたという方が参加してもらえた。



# 事業目的の達成に向けた課題 と今後の対応策

今回の事業目的である、「バルーンアートを通じて子どもと親が共有の時間を過ごし、地域で子どもを笑顔にするワークショップを開催する。またバルーンアートの作品紹介を通して活動を広める。」というのは新規で参加してくれた親子がいたため達成できた。課題としては、チラシを小学校に配布したが「教育委員会の許可がないと配れない」と事務員より言われたため、対応策としては教育委員会の後援をもらえるようにしていきたい。

# 今後の取り組むに向けた展望

今後も、バルーンアートを通じて子どもと親が共有の時間を過ごし、地域で子どもを笑顔にするワークショップを開催していきたい。



# メディア掲載

**風船でねずみ作ったよ！**  
浦添 親子がバルーンアート

【浦添】バルーンアートを通じて親子で触れ合う「風船を通してもっと自分を好きになる会@浦添市」が17日、市立浦添小学校で開催された。親子連れを中心とした約40人の参加者は、今年の干支であるねずみの作品を作り、思い出を重ねた。

講師は「ピエロのファンキー」さんが務めた。丸い風船や細長い風船を10個ほど組み合わせて、約50㌢のねずみを作った。相談し合つたり教え合つたりするなどして、参加者同士の親睦も深めた。

末吉やよいさん(43)＝浦添市＝は娘の弘佳さん(13)、弘菜さん(7)と参加。「子どもを喜ばせながら自分もリラックスできる」と振り返った。

名護市、豊見城市、読谷村、嘉手納町、沖縄市などでも随時開催されており、浦添市開催分は本年度「市民の夢応援プロジェクト」第19回浦添市まちづくりバルーン賞(+)に採択されている。次回は2月28日午後7時から同校で開かれる。問い合わせはballoon.ura@gmail.com

（長濱良起通信員）

バルーン作品を手に笑顔を見せる参加者ら＝17日、浦添小学校（主催者提供）

(琉球新報 2020年1月30日)